


教材・支援機器活用実践事例【ICT】

情報整理や意見交換のための ICT 活用 「Jamboard を使った調べ学習」

| | | |
|-------------------------------|---------------------------|---|
| 子どもについて | 所属・学年 | 特別支援学校 中学部 2年（通常学級） |
| | 障がい名等 | 病弱 |
| | 子どもの実態 （学習上又は生活上の困難さ等） | <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを相手に伝える経験が少なく、生活経験も乏しい生徒が多い。 板書による体への負担に配慮が必要な生徒がいる。 |
| 授業について （教材・教具を使用した授業や指導場面） | 教科名等 | 社会科 地理 |
| | 単元(題材)名 | 単元名「日本の諸地域 東北地方」 |
| | 単元(題材)の概要 | 地図や写真などから、東北地方の自然環境や文化などの特色、産業の変化を読み取り、地域的特色や課題について理解するとともに、東北地方の人々の生活や文化、産業の発達と、自然環境や交通網の広がりはどのように関わっているのか、多面的・多角的に考察することができる。 |
| 教材・教具 支援機器について | 教材・教具 支援機器 | <ul style="list-style-type: none"> インターネットを活用した情報収集 Jamboard による情報の整理  |
| | ねらい・工夫点 | <p>〈ねらい〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○東北地方の地域的特色について項目ごとに調べ、分かりやすくまとめることができる。 ○友達のまとめを聞いて、感想や疑問を相手に伝えることができる。 <p>〈工夫点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを活用させ、項目に関連している画像を取り入れることで視覚的に分かりやすくまとめられるようにした。 ・感想や意見を伝え合う活動を設定し、意見交換の際に Jam board を活用することで意見を出せるようにした。また、文字として残せるようにした。 |
| | 材料・作成方法等 | タブレット端末、アプリ（Jamboard）、Web ページ、モニター |
| 子どもの変容や評価 | | <ul style="list-style-type: none"> ・Jamboard のシートを使って、分かりやすくまとめようと工夫する姿が見られた。 ・感想や疑問に思ったことを伝え合うことで、疑問についてさらに調べ、学習を深めることができた。 |